

2. 社会支出と国際比較

(1) 政策分野別社会支出

2012年度の社会支出を政策分野別にみると、「高齢」が最も多く（47.6%）、次いで「保健」（32.7%）、「遺族」（6.0%）、「家族」（5.5%）、「障害、業務災害、傷病」（4.4%）、「他の政策分野」（1.2%）、「失業」（1.2%）、「積極的労働市場政策」（0.9%）、「住宅」（0.5%）の順となっている。

表4 政策分野別社会支出

社会支出	2011年度	2012年度	対前年度比	
			増加額	伸び率
	億円	億円	億円	%
合 計	1,120,201 (100.0)	1,127,475 (100.0)	7,274	0.6
高齢	521,233 (46.5)	536,272 (47.6)	15,038	2.9
遺族	68,131 (6.1)	67,933 (6.0)	△ 198	△ 0.3
障害、業務災害、傷病	47,674 (4.3)	49,140 (4.4)	1,466	3.1
保健	362,931 (32.4)	368,735 (32.7)	5,804	1.6
家族	63,933 (5.7)	62,166 (5.5)	△ 1,767	△ 2.8
積極的労働市場政策	9,144 (0.8)	10,092 (0.9)	947	10.4
失業	14,048 (1.3)	13,317 (1.2)	△ 731	△ 5.2
住宅	5,470 (0.5)	5,735 (0.5)	265	4.9
他の政策分野	27,637 (2.5)	14,085 (1.2)	△ 13,552	△ 49.0

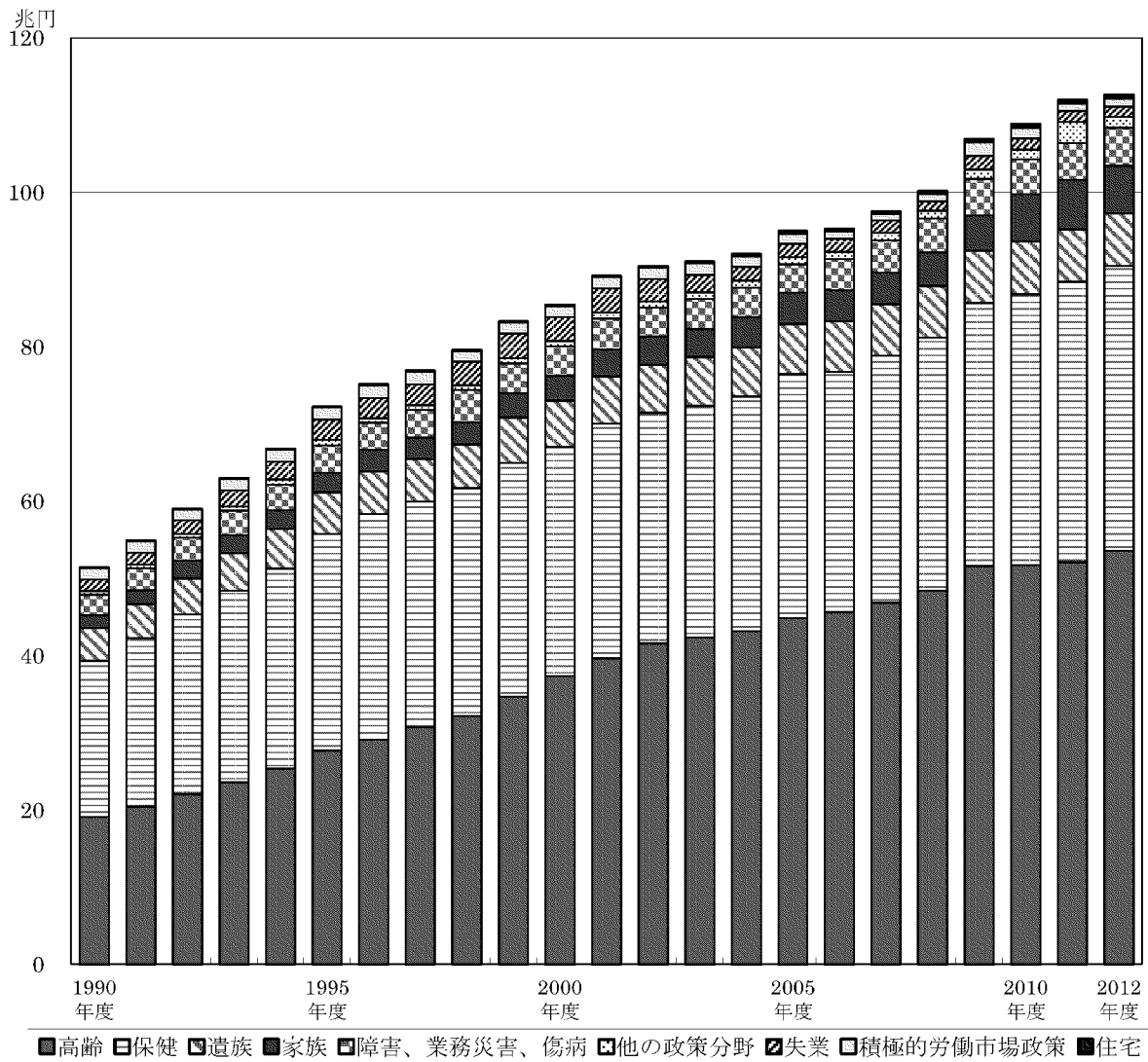
(注)

1. () 内は構成割合である。
2. 政策分野別の項目説明は、52-53頁を参照。

表5 政策分野別社会支出の対国内総生産比

社会支出	2011年度	2012年度	対前年度増加分
	%	%	%ポイント
合 計	23.65	23.86	0.21
高 齢	11.00	11.35	0.34
遺 族	1.44	1.44	△ 0.00
障害、業務災害、傷病	1.01	1.04	0.03
保 健	7.66	7.80	0.14
家 族	1.35	1.32	△ 0.03
積極的労働市場政策	0.19	0.21	0.02
失 業	0.30	0.28	△ 0.01
住 宅	0.12	0.12	0.01
他の政策分野	0.58	0.30	△ 0.29

図1 我が国の政策分野別社会支出の推移



(2) 社会支出の国際比較

諸外国の社会支出を対国内総生産比でみると、イギリスとおおよそ同水準にあり、アメリカよりは大きい
が、スウェーデンやフランス・ドイツなど大陸ヨーロッパ諸国に比べると小さくなっている。

図2 政策分野別社会支出の国際比較（2011年度）

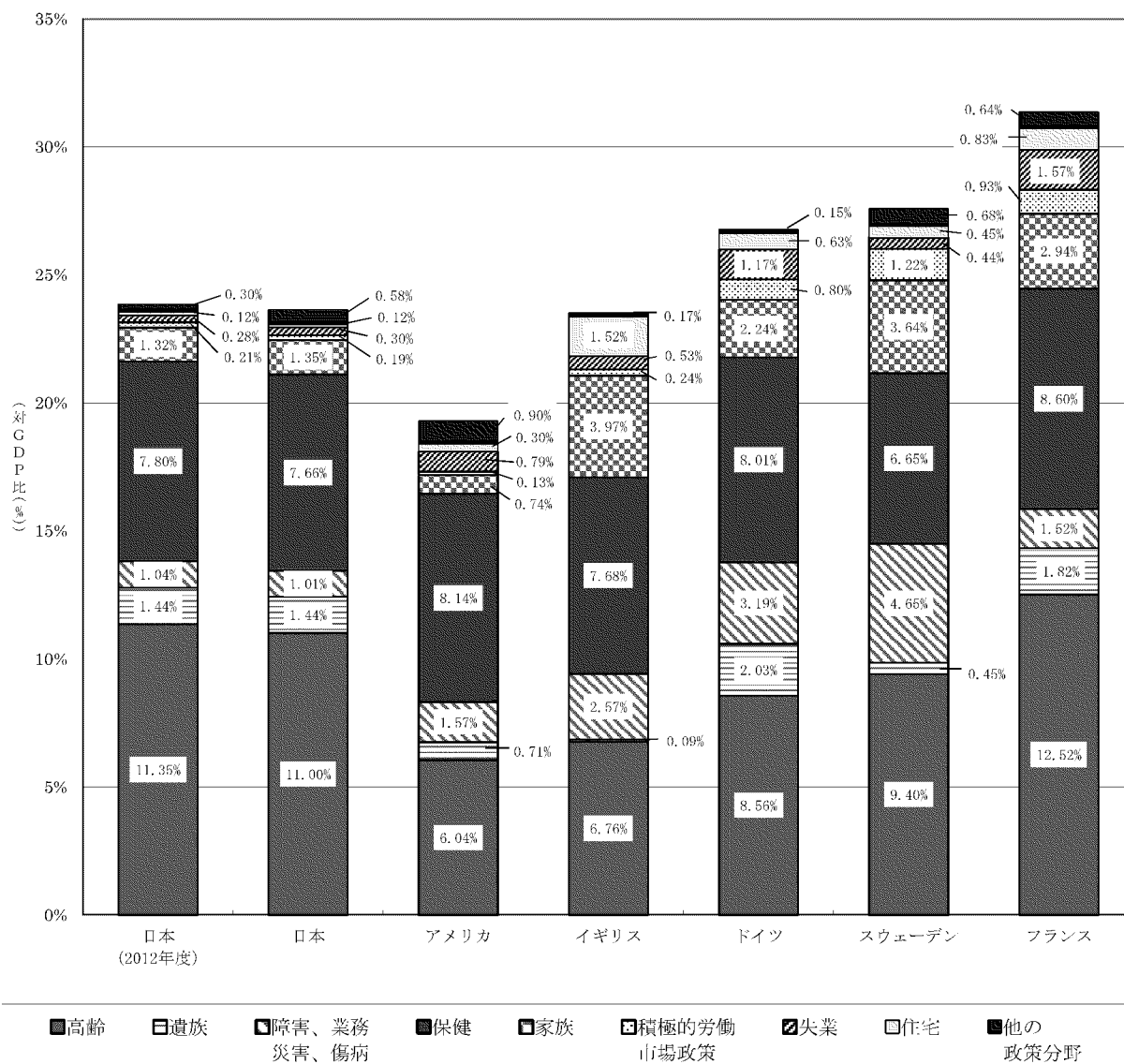


表6 社会支出の国際比較（2011年度）

社会支出	日本 (2012年度)	日本	アメリカ	イギリス	ドイツ	スウェーデン	フランス
社会支出 対国内総生産比	23.86%	23.65%	19.30%	23.53%	26.77%	27.58%	31.36%
(参考) 対国民所得比	32.11%	32.09%	24.34%	30.57%	34.74%	38.27%	42.14%

(資料) 諸外国の社会支出は、OECD Social Expenditure Database 2014 ed. による。

(<http://www.oecd.org/els/social/expenditure>)

国内総生産・国民所得については、日本は内閣府「平成26年版国民経済計算年報」、諸外国はOECD National Accounts 2014 による。

図3 政策分野別社会支出の構成割合の国際比較 (2011年度)

